

尾張に生きた詩人

# 佐藤一英展

Sato Ichiei  
1899-1979

産<sup>う</sup>産<sup>うま</sup>  
み れ

産<sup>う</sup>産<sup>うま</sup>  
む れ

海<sup>うみ</sup>  
○

「海」より

海は木である。  
かしの木である。



2019年

10/12 | 土 | --- 11/24 | 日 |

開館時間 | 午前 9時 30分～午後 5時 [入館は午後 4時 30分まで]

休館日 | 月曜日 [ただし 10/14・11/4は開館]、10/15[火]、10/23[水]、11/5[火]

観覧料 | 一般 800円・高大生 400円・小中生 200円

主催：一宮市博物館・中日新聞社 助成：芸術文化振興基金



常設展観覧料を含む・20名以上の団体は2割引・一宮市内小・中学生は無料。一宮市外の小・中学生は土曜日無料。  
一宮市内在住の満65歳以上で、住所・年齢の確認できる公的機関発行の証明書等を提示された方は無料。  
身体障害者手帳・戦傷病者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳を持参の方(付添人1人を含む)は無料。

ICHINOMIYA CITY MUSEUM

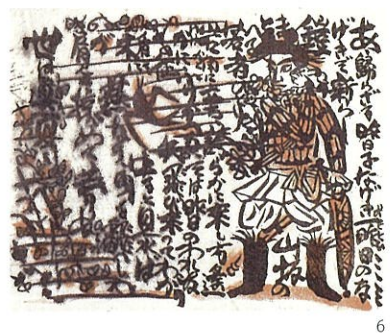
一宮市博物館

さとういちえい

一宮市萩原町出身の詩人・佐藤一英 | 1899-1979 | の生誕120周年を記念し、その歩みをご紹介します。

大学に在学中、エドガー・アラン・ポーの詩に心酔した一英は、大正11年、23歳のときに、名古屋の詩誌『青騎士』に参加するとともに詩集『晴天』を刊行し、新進の詩人として認められました。その後、倭建命をうたった長編詩『大和し美し』を経て、新たな詩法『聯』(頭韻十二音律四行詩)を確立し、36歳の時に聯組詩『空海頌』を完成させました。この2作は感銘を受けた棟方志功により版画化されました。戦後は故郷に戻り、「日本の文化の根源はカシの木にある」とする『檜の木文化論』を展開。収集した民具を檜の木文化資料館で紹介するとともに、近隣の学校の校歌を数多く作詞しました。

本展では、各時代の詩集のほか思いをしたためた書や詩画、棟方志功の版画や一英が詩にした円空仏、交流のあった文学者からの書簡などを展示します。生涯を詩と思索にささげ、“耳の詩人”とも呼ばれた佐藤一英の世界を、美しい言葉の響きとともにお楽しみください。



1. 佐藤一英「無心照月」館蔵
2. 佐藤一英詩画「花よりも葉に」館蔵
3. 佐藤一英著『空海頌』棟方志功挿絵・装丁 昭森社 昭和17年
4. 萩原朔太郎 佐藤一英あて手紙 個人蔵
5. 円空「荒神像」音楽寺蔵
6. 棟方志功「大和し美し」より「建命の櫛」館蔵

### 萩原中学校生徒による詩と童話の朗読

10/26 (土) 14:00~15:00 (13:30開場)  
会場: 妙興寺本堂 定員100名 当日正午より博物館にて整理券配付

参加無料

### 歌 豎琴 朗読が織りなす佐藤一英の世界

11/4 (月・休) 13:30~15:00 (13:00開場)  
会場: 妙興寺仏殿 10/12 (土)より博物館にてチケット販売  
一般1,000円 高大生500円 小中生250円 特別展観覧料含む

### 講演会「フォルムとアルカイズム-佐藤一英の詩をどう位置づけるか」

11/10 (日) 13:30~15:00 (13:00開場)  
講師: 坪井秀人氏 国際日本文化研究センター教授  
会場: 妙興寺公民館 博物館となり

聴講無料

### シンポジウム「佐藤一英を語る」

11/17 (日) 13:30~15:00 (13:00開場)  
パネラー: 馬場駿吉氏 俳人 鏡たね氏 佐藤一英に師事  
坪井秀人氏 国際日本文化研究センター教授  
小塩卓哉氏 中部日本歌人会顧問  
会場: 妙興寺公民館 博物館となり

聴講無料

### 学芸員による展示説明

10/19 (土)・11/16 (土) 13:30より

◎同時開催 特集展示「妙興寺の名宝 妙興寺文書(重要文化財)」  
◎博物館・美術館観覧券セット  
一般1,200円 高大生600円 小中生300円 ※10/12から11/24まで各受付にて販売  
一宮市三岸節子記念美術館 特別展「三岸黄太郎展」10/12(土)~12/1(日)

「名鉄名古屋駅」より名鉄名古屋本線特急岐阜行に乗り、「国府宮駅」にて普通岐阜行に乗り換え、「妙興寺」駅下車。南口より徒歩7分。  
「名古屋駅」よりJR東海道本線岐阜行に乗り、「尾張一宮駅」下車。タクシーで約10分。  
一宮市生活交通バス「ニコニコふれあいバス」にて「博物館西」下車。徒歩5分。

〒491-0922 愛知県一宮市大和町妙興寺2390  
TEL 0586-46-3215 FAX 0586-46-3216  
URL <http://www.icm-jp.com/>



ICHINOMIYA CITY MUSEUM  
一宮市博物館



### 檜の木文化資料館・萬葉公園の見学会

11/9 (土) 14:00~15:30  
案内: 佐藤史門氏 佐藤一英長男 田内雅弘氏 郷土史研究家  
集合: 檜の木文化資料館 萩原町高松、萬葉公園高松分園内  
名鉄尾西線萩原駅より徒歩10分

参加無料

### 子ども向けイベント

#### 一英さんお誕生日記念イベント「誕生色紙をつくろう！」

10/13 (日) ①10:00~11:00 ②11:00~12:00

講師: 真下あさみ氏 佐藤一英孫  
定員: 各8名 当日午前9時30分より整理券配付  
対象: 小中学生 保護者は1名まで可

参加無料

#### 見学ツアー「佐藤一英さんとどんな人？」

10/19 (土) 10:00~11:00

#### 2階たいけんの森「小さな詩集」

10/12 (土)~11/24 (日)の土日・祝日  
9:30~12:00 13:00~16:30

